

平成28年第1回定例教育委員会

開催日時 平成28年1月22日（金）午後1時30分～午後2時11分

開催場所 輪島市文化会館4階401会議室

出席者	教育長	吉岡邦男
	教育長職務代理者	榎木孝則
	委員	沢田悦子
	委員	石本昇藏
	委員	左古隆

事務局説明員

教育部長兼庶務課長	宮下敏茂
学校教育課長	松山真由美
生涯学習課長	坂口勇
生涯学習課参事スポーツ推進室長	川端雅博
市立図書館兼門前図書館長	柿本敦子
文化課長	定見充雄
庶務課課長補佐兼庶務係長	茶花隆一

議事

- 1、教育長諸報告
- 2、市議会諸報告
- 3、報告事項
 - 報告第1号 輪島市教育大綱策定等審議会の会議の開催について
 - 報告第2号 就学指定校の変更を許可した者について
 - 報告第3号 輪島市就学指導委員会の会議の開催について
- 4、その他報告
 - 各課報告

庶務課

学校教育課

生涯学習課

文化課

5、その他

会議録

教育長

定例会開催のご案内を申し上げましたところ、ご出席をいただき、まことにありがとうございます。

ただいまから平成28年第1回となります輪島市教育委員会定例会を開会いたします。

まず、本定例会の会議録署名委員に沢田委員を指名いたします。

沢田委員

はい。

教育長

それでは、本日の会議に入りますが、華岡漆芸美術館事務局長は私用のため、欠席であります。

まず初めに、教育長諸報告について諸報告を申し上げます。

12月25日からであります、第2回土曜授業に係るカリキュラム等検討委員会を開催いたし、14名の委員の方のうち13名ご出席をいただきまして、大変活発な意見が交わされました。土曜授業というものに対して、委員会はとにかく補充、発展学習というその軸足は変えていないわけでありますので、これにかかわって予習が大変効果的であるというふうなご意見やらさまざまな工夫がそれぞれの取り組みの中でなされておる。例えば鶴巣、三井、河原田のようなところでは、合同で開催することにより、お互いの子供たちとの交流授業の形態の中でやっていたり、さまざまな工夫がなされていて、やはり二極化のあるようなところでは習熟度なり個別学習という、そういったものが大変効果的であるというそういったところにあったかなというふうに思います。

アンケート等もとりまして、アンケート等を見ておりますと、大変いいアンケート等もございますので、また教育委員の方、見られておかれればというふうに思います。

それから、28日が「学びの組織的実践推進事業」連絡協議会、大変長ったらしい名前なのですが、中身は研究主任活躍事業のその証拠を示せというそういうものでございまして、門前中学校で行われたわけですが、門前中学校が発表しまして、中身は学力向上ロードマップの活用あるいは作成、その実践というそういう中身でございます。ことし初めて今年度これを行って、第2回となっているわけでありまして、研究主任の活躍によって授業力が向上するということを狙ったものであります。今週行われますところの学校研究発表会というのは、そういったところの1年間のそれぞれの学校が取り組んだ研究の成果、そういったものを発表する、そういうものになるかと思えます。

それからずっととびまして、1月7日から校長ヒアリングが門前西小学校から始まったわけで、15日まで校長ヒアリングを行いました。これは来年度の学校経営にかかわって、校長先生のビジョンというものを聞き、人事も含めまして学校の教育方針というものについてお聞きいたしました。かなり突っ込んだやりとりがあったわけでありまして、各学校で、子供に学力をつけるというそのことで計画が出されていたかというふうに思います。

それから、1月13日に第2回の輪島市教育大綱策定審議会がございまして、活発な質問等あるいはご意見等がございました。これにかかわっては、委員の皆さん方にその中身を26日の日にご案内申し上げて、ご意見をお聞かせいただきたいというふうに思います。

それから、ずっと下りまして1月16日、新春の集いというのが門前の禅の里交流館でございまして、松本美弥先生という方がお琴を弾いて、門前中学校の子供及び門前東小学校の子供たちも琴を弾いて上手なもので感心いたしました。本当に禅の里という感じがしたわけでありまして。こういったことを続けられればいいなというふうに思っております。

鈴木監院さんのご高話がございまして、やはり禅宗のお坊さんというの

は偉いなというふうに思いました。私は先に挨拶して、その後にそのお坊さんの話を聞いて、大変恥ずかしい思いをしたわけでありまして、良寛というのがなぜ子供とああいうふうに遊びほうけたかという、そういう話をなされたわけでありまして、その当時の柏崎のですね、女の子供たちというのはやがて売られていくわけで、そこで良寛はそういうことを知っておって、その子供たちと遊びほうけたと。人間の平和を希求するとうとさといいますか、そういったものを切々と語っておられました。大変いいお話でございました。

以上でございます。

以上、報告申し上げましたが、教育長諸報告についてご質問、ご意見等はございませんでしょうか。

石本委員。

石本委員 1月19日に教頭研修会を開いたというのは、小学校、中学校の教頭先生全部集めてですか。

教育長 これは定例の教頭研修会で毎月一遍あるわけで、小・中学校の教頭先生方全部お集まりになられて、委員会からの連絡あるいはいろいろなお願い等、そして教育事務所からのいろいろな連絡、そういったものをするわけです。全部集まっておる。

ほかにございませんでしょうか。

それでは、特にないようですので、次に移りたいと思います。

次は報告事項であります。報告事項3つ、3議案あります。まず、第1号 輪島市教育大綱策定等審議会の会議の開催について報告を求めます。

教育部長が報告を申し上げます。

宮下部長。

教育部長兼 それでは、報告事項の1ページをお開きください。

庶務課長 報告第1号 輪島市教育大綱策定等審議会の会議の開催について。

先ほど教育長諸報告の中でもありました1月13日の午後1時半から市役

所4階第2会議室において審議委員の方全員出席で第2回目の会議を行いました。

大綱基本方針いじめ等重大事項につきまして、予定時間をオーバーして多数の意見をいただきました。本来ならばこの場で、前回のときにこの場で報告したいということをおっしゃっていましたが、多数ありますので、先ほど教育長が言われたとおり、1月26日1時半より、皆様に集まっておきまして報告したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

以上です。

教育長

報告が終わりましたが、今部長が報告した第1号についてご質問等ございませんでしょうか。

ないようでありますので、次に報告第2号 就学指定校の変更を許可した者についての報告を求めます。

松山学校教育課長。

学校教育課長

では、1ページ目をごらんになってください。すみません、2ページでした。

輪島市学校通学区域に関する規則第4条第2項前段の規定に基づき就学指定校の変更を許可した者について報告いたします。

合計で20名の報告となります。3ページから22ページまでとなっております。

氏名、住所等はそこに書かれているとおりで、変更理由のところではやはり帰宅後の保護監督が困難であるということで、祖父母に預けたい。そのためにという理由が大変多くありました。また、転居を予定しているとか、そういったこと理由も挙げられました。就学を希望するのが4月1日からということで20名の方が申し出てきました。その結果、いいますと、河原田小学校から出ていかれるお子さんが6名、鶴巣からは7名と、この2校の移動が大変多く見られました。

以上でございます。

教育長

ただいま報告が終わりましたが、報告第2号についてご質問等ございましたでしょうか。

榎木委員。

榎木委員

私もこの資料をきのう読んでいて鶴巢7件、河原田6件という、何か非常に学校の規模の割に人数が多かったんでびっくりしております。何かもう輪島そのものがもう昔からフリー学区みたいな地域の人たちはそういう感じも僕はあり得る気がするんですよ。ご時世だから、それは余り強制的にこうやって申請してきたものについて許可しないということは、今までも中で思うんだけど、どうすればいいかなということなんですよね、こういうものを。やはり1つは、企業でいうと企業努力というのがあるでしょう。そういう部分がもうちょっと平素から欠けとるんじゃないかなというようなことも思わんでもないんですよ。例えば鶴巢にしても河原田にしても、もっと学校のアットホームなよさというか、きめ細かな指導をとるんやというようなことを地域の人たちにこの時期だけじゃなくて、年度当初からそういうふうなところ少し努力が足りないというのが何かいけないのかもしれないんだけど、そういう努力をしてほしいと思うんですよ。やはり学校の規模にしてはちょっと流れ過ぎるといって、その辺ちょっと教育長さん、どんなご感想をお持ちですかね。

教育長

それでは、今の榎木委員のご質問にお答えいたします。

努力というのは、ようはろうとる、はろうとらんという、そういうわけにはいかないんで、委員会といたしまして、私は学校訪問をした折に校長先生に指導しておることは、とにかく区長さんを初め地域の方で、子供をよその学校区に出さん、鶴巢、河原田、三井については、特にこのことを言っております。去年、南志見についても言ったんですけども、これは親御さんがどうしてもというふうに1名、出られたわけですけども、鶴巢地区の区長さん、そして河原田地区は校長先生が区長さんのところへ行って、とにかく河原田校区の子供をよその校区に行かさななくてくれといつて親御さんに頼むわけです。そういう努力はここ何年かしているわけで、

だけれども親の方がどうしても行かせたいと。その理由がさまざまな理由をつけるわけで、これについては市政懇談会の折にも何でこんなに出ていくということも聞かれており、これについては保護者、親権者が子供をどこそこの学校にこういう理由で通わせたいということについて、これを委員会がとめるわけにいかないわけで、委員会の榎木委員さんがおっしゃるように、企業努力といたしますか、学校の努力はそれなりにしているんだけど、おのずとその見解がそういうことでありますね。

特に目立つのが市役所の職員の子弟あるいは学校の教員の子供、これが守らないという、そういう特性があるわけなんですけれども、これについては今後ともまた言っていかなきゃならないこと。学校の存続にかかわると僕は言っとるんですけれども、なかなか自分のこととして捉えていただけないのが現状であります。

この件に関して何かほか委員の方、ご意見ございますか。
どうぞ。

沢田委員 新しい1年生になる子たちが多いんですけれども、そうしたら1年生の
数というのはかなり河原田と鶴巣ぐらい何人ぐらいになるんでしょうか。

教育長 どうぞ、松山課長。

学校教育課長 ちょっとはつきり覚えていないんですけれども、河原田小学校の1年生
は8名ほどになって、このことがいなく、8名入学、8名の方になります。
鶴巣は5名ぐらいだったか、もうちょっといますかね。5、6人だっ
たかと思います。

教育長 本当は11名いたんですよ。

学校教育課長 はい。

教育長 それも1人、食いとめたんですけれども、これは年度当初から校長先生

方にはお願いしているわけで、地域の方たちへということを行っているわけです。

どうぞ。

榎木委員 鶴巣の児童数の全体の数は。

教育長 11です。

榎木委員 全部は。

教育長 全部は20……

学校教育課長 22名。

榎木委員 22名で出発できそう。

学校教育課長 22名だったかと思います。20名は切っておりません。

榎木委員 教頭の定数にかかわる、教頭さんも大丈夫なんだよね。わかりました。

教育長 ほかにございませんか。

それでは、ないようですので、次に報告第3号 輪島市就学指導委員会の会議の開催について報告を求めます。

松山学校教育課長。

学校教育課長 それでは、23ページをごらんになられてください。

就学指導委員会が2回行われました。12月8日火曜日と12月21日月曜日の2回開催となります。

24ページ、25ページにその2回行われた委員会の結果が載っております。診断書、それからウイスクの検査結果、就学相談表、相談員の所見等

を参考にいたしまして、10名の委員、児童福祉関係の職員、特別支援教育関係の方、それから医師、学識経験者等を委員としましてやりました。保護者の希望は取り入れず、本当にその書類等のみでの診断、委員会での結果となります。

以上でございます。

教育長 第3号についてご質問等ございませんでしょうか。
榎木委員。

榎木委員 この資料の見方なんです、表の。24ページと25ページというのは、どう違うんですか。

教育長 松山課長。

学校教育課長 24ページに書いてある分が合計で46名、第1回の予定では46名の子供たちを対象に行われました。非常に時間がかかりまして、28番の方まで終わったんですけれども、その後時間が足りなかったので、29番から以降は第2回に持ち越しました。その第2回目が25ページのもので、さらに47番から50番の方については、追加で行いましたという、そういう見方でございます。

どうしてもそのときに判定が下せない方もおいでいました。ちょっと資料が足りないということの理由で、もう少し資料をそろえて、第2回目に、その2名なんですけれども行いました。

教育長 よろしゅうございますか。

榎木委員 そうしたら、今年度入学予定の子供たちの審査というのは、すごく多かったという感じは、いつもより多かったという感じなんですか。結構、20番からはそうなんでしょうね。

学校教育課長 はい、そうです。

教育長 松山課長。

学校教育課長 多かったと思います。その理由として、保育園によって差があるんですけれども、保育園での様子を見られて、心配な園児に関してはそういう相談を受けたらどうという声かけを前に比べるとするようになったという、そういうことへの理解も非常に広がってきているため、以前はうちの子供に限ってということではなかなかされなかったそうですけれども、今はそういう理解が非常に広がってきているので、声をかけるとそちらのほうに相談に出かける保護者がふえたということでした。

榎木委員 逆にいい傾向なんですよ。

学校教育課長 はい。

榎木委員 なるべく本当にこういう機会に相談に行くという、そういうあれはつくっていかなきゃいけないから、わかりました。何か非常に多いかなと思ってあれしたんですけども、そういう傾向なら好ましいと思います。

以上です。

教育長 ほかにございませんでしょうか。

ないようですので、報告事項を終了いたします。

次に、その他の各課報告に入ります。

各課からの報告として庶務課関係から入りますが、全部の課の報告が終わってから質疑に入りたいと思います。

それでは、庶務課関係について報告を申し上げます。

宮下敏茂部長。

教育部長兼 それでは、2ページをお開きください。

庶務課長

庶務課の2月の予定表です。

まず、2月3日ですが、左古委員、石川縣市町「新任教育委員研修会」に出張となっております。

そして、5日の日ですが、第4回の輪島市教育大綱策定等審議会が1時半から開かれます。

先ほど説明いたしました26日に皆様に質問があった内容をお話しして、翌27日に第3回の審議会を開きます。26日に皆様の意見もお聞きして、その内容を27日に審議会の皆様に検討します。それにさらにいろいろ27日に意見を交わして、最終では5日の日にまとめるものとなっております。27日の会議の結果次第なんです、5日の教育大綱等策定第4回の会議の前にもう一度皆様に集まっていただいて、最終の答申の中身について意見をもらうことになる場合がありますので、追ってご連絡しますので、よろしくお願ひいたします。

そして、その5日の日に答申をしていただいて、その後2月10日の日に輪島市総合教育会議が公開で行われます。前回市長と非公開で打ち合わせをしたあの会場での形で10時から行いますので、皆さん出席をよろしくお願ひいたします。

そして、12日は、教育委員会の部課長会議が11時から、そしてこの日は庶務課の定例監査が1時半からあります。

そして、2月の第2回定例会は19日13時半を予定しておりますので、後ほどご審議のほうよろしくお願ひいたします。

庶務課は以上です。

教育長

次に、学校教育関係について報告を申し上げます。

学校教育課長。

学校教育課長

それでは、4ページをごらんになられてください。

1 日月曜日、校長会。

2 日、鳳至小学校の学校公開がございます。

6 日土曜日は土曜授業です。

8日月曜日に学力向上サポート事業、申しわけないですが、これ鳳至小学校ではなく、輪島中学校の間違いです。すみません。

それから、13日土曜授業。

次も間違っております。すみません。15日月曜日に学校研究発表会が文化会館で行われます。

16日、教頭会、27日、土曜授業、東陽中となります。

以上です。

教育長

次に、生涯学習関係について報告を申し上げます。

坂口課長。

生涯学習課長

それでは、7ページをお開きください。

生涯学習課関係です。

2月1日は、輪島市婦人市政懇談会が市役所で行われます。

2月6日土曜日ですが、この日は午前中にトランポリンショーと子供たちの体験会ということで、シドニーオリンピックに出場いたしております中田大輔選手をお迎えして体験会を実施する予定です。同じく、土曜日の午後からは、スポーツ少年団の30周年記念事業ということで「スポ少フェスティバル2015」が行われます。この事業につきましても中田大輔選手に引き続き来ていただくほか、野球とバスケの選手にも参加をいただきまして、子供たちと交流、体験会を実施したいと考えております。

それから、2月7日は輪島市生涯学習推進大会ということで、1時半から3階でございますので、教育委員の皆様にはぜひご出席をお願いしたいと思います。

それから、10日水曜日は公民館訪問、これが今年度最後の訪問になりますが、三井と鳳至です。本日、会議の後も南志見公民館という予定になっておりますので、よろしく申し上げます。

あと、21日日曜日、こどもドリームスポーツ号ということで、金沢サンライズ、バスケの試合が輪島市のサン・アリーナで22日と開催されます。

なお、今ほどありましたトランポリンショーとかについては、きょう追加でお手元のところにチラシをつけさせていただきました。片方がトランポリンショーのチラシでございます。幼稚園から小学生に対して体験会は60名ということで、受け付けをすることになっております。

それから、スポーツ少年団もスポ少フェスティバルのほうも1枚つけてございます。ここにある石川ミリオンスターズ、野球ですね、野球の選手3名、それから中田選手、トランポリン、それからバスケットに2名の選手、いずれも石川県出身の方をお呼びして、子供たちにデモンストレーションして体験教室を行うという予定でおります。

それから、生涯学習推進大会についても一応レジュメみたいなものも入れさせていただきました。七浦公民館で発表会と西保公民館の活動発表なんかもございます。

榎木委員には、最後の閉会の挨拶をひとつよろしくお願ひしたいということで、よろしくお願ひいたします。

私のほうからは以上です。

教育長

次に、文化課関係について報告を申し上げます。

定見課長。

文化課長

では、13ページをお開き願ひます。文化課関係でございます。

2月11日、これは貸し館でございますけれども、輪島あえの風まつりのオープニングセレモニー、さらに同じ曜日でございますが、輪島塗ありがとう市が開催されます。

2月13日につきましては、これも貸し館でございますけれども、のとロボット競技輪島大会が8時半より開催されます。

2月20日につきましては、輪島市文化賞の表彰式、委員の皆様方もご出席のほどよろしくお願ひいたします。

続きまして、21につきましては、文化協会の新年互例会がホテル高州園で行います。

次に、漆芸美術館についてご説明をさせていただきます。

2月1日、市内年長児の鬼わんじまぬりえ展が7日まで開催されます。

2月5日、輪島市内の小学校6年生の「オリジナルMy 椀」展を11日まで開催いたします。

2月7日につきましては、1月30日から2月21日までに開催いたしております日本伝統漆芸展の列品解説を行います。

2月11日につきましては、「輪島あえの風冬まつり」の協賛の特別料金として、例えば一般の方620円のところを410円ということで若干割引して入館料を徴収させていただきたいと思っております。

2月13日ですけれども、ふれて感じるうるしのぬくもり「輪島塗で味わう”水ようかん”」ということで入館者1日60名を限定いたしまして輪島塗で水ようかんを食べていただくという企画をさせています。

2月14日ですけれども、こちらも日本伝統漆芸展の列品解説をさせていただきます。

2月21日についても同じく列品解説をいたします。

2月26日につきましては「重要無形文化財輪島塗の世界」展&「ミャンマーの漆芸—祈りのかたち、暮らしのうつわ—」展ということで、そういう展示会を開催いたします。

次のページをごらんいただきたい。

角海家・禅の里交流館につきましては、特に行事を設けておりません。

もんぜん文化村につきましては、通常の常設展と2月20日からですけれども、3月12日から21日にかけて、文化村教室の作品展を開催しますので、その準備作業に入ります。

以上でございます。

失礼しました。

次の15ページもごらんいただきたいと思っております。

漆芸美術館の入館者数でございますけれども、1月におきましては、これは13日現在の数字ですけれども、前年度より37名が増加いたしまして、前年度比合計で6,824名の増加となっております。

以上でございます。

教育長 　　少し戻りまして、市立図書館長兼門前図書館長、柿本館長お願いします。
す。どうぞ。ページ数。

市立図書館兼 　　8ページをごらんください。

門前図書館長 　　市立図書館の2月の行事予定は、2日から28日まで、石狩市民図書館との俳句交換展示を開催いたします。

　　6日、ききみみずきんのおはなし会。

　　20日、読書会があります。テキストは吉村昭の「寒牡丹」です。

　　28日、文学講座として、かほく市はまなす文庫の細川律子先生に「宮沢賢治の世界」と題してお話をさせていただきます。

　　門前図書館のほうは、2日から3月6日まで加賀友禅染め作品展を開催いたします。

　　7日、親子DVD上映会、2回上映いたします。

　　10日、0. 1. 2おはなし会。

　　13日、むかし・昔おはなし会。

　　17日、古典を楽しむ会。

　　21日、おはなしの森のおはなし会。

　　24日から28日まで門前図書館のほうで蔵書点検を実施いたします。

　　9ページをごらんください。

　　月別貸し出し者数及び入館者数についてですが、ご報告します。統計は1月17日現在のものとなっております。

　　市立図書館においては28年1月の貸し出し者数の計が1,080人、前年度比52人、入館者数は3,035人、前年度比マイナス15人で前年とほぼ同様に推移しています。

　　そして、門前図書館においては、ちょっと手違いがありまして、別紙のほうをごらんください。

　　28年1月、貸し出し者数計は429人、前年度比105人、入館者数は605人、前年度比マイナス125人です。入館者数が減ったのは、冬場、寒い時期に当たり、幼児、小学生の来館者数が減ったことによります。

　　以上です。

教育長 以上で報告が終わりましたが、質問、ご意見等をお伺いいたします。
左古委員。

左古委員 日程でちょっと確認したいんですけども。

教育長 ページ数。

左古委員 2ページの2月5日の審議会の前に教育委員の打ち合わせ会があるかもしれないということで最初にお話があったんですけども、もしあるとしたらいつなんですか。

教育長 宮下部長。

教育部長兼
庶務課長 今のところ2月1日から4日までは、3日目は左古先生いないので、1、2、4のどれかの日に皆さんにあいている日を確認いたしますので、皆さんのあいている日を設定したいと思いますので、よろしく願いいたします。

教育長 よろしゅうございますか。

左古委員 あるかもしれないということですよ。

教育部長兼
庶務課長 今のところある方向で、日程だけわからないということで。

左古委員 わかりました。それから。

教育長 左古委員、どうぞ。

左古委員 これを見て本当はわからんですけども、15日何時からあるんですか。

教育長 松山課長。

学校教育課長 14時から16時までを計画、予定しております。

教育長 いいですか。

左古委員 わかりました。

教育長 ほかに、ございませんか。
石本委員。

石本委員 文化課長、14ページのところに角海家とか禅の里とか、去年も行事は全然なかったんですか。

教育長 定見課長。

文化課長 去年も行事がなかったと記憶しています。

石本委員 まるっきり、はい。何か1つでもやってもよさそうだなと思いながら。

教育長 いいですか。

石本委員 はい。

教育長 ほかにございませんでしょうか。

ないようですので、他に報告事項等はありませんか。

ないですか。

それでは最後に、次の委員会の日程を決めたいと思います。

先ほど事務局から報告がございましたが、次回の定例委員会には19日金

曜日午後1時30分から行うこととしてよろしいですか。

「はい」との声あり

教育長

それでは、次回の定例委員会は2月19日金曜日、午後1時30分から行うことといたします。

以上で今回の議事は全て終了します。

本日の会議はこれをもって閉会といたします。大変ご苦勞さまでございました。